

あなたの会社はエコですか？



mitsui seiki

<http://www.mitsuisseiki.co.jp>

省エネ、コストダウンを考えるなら・・・

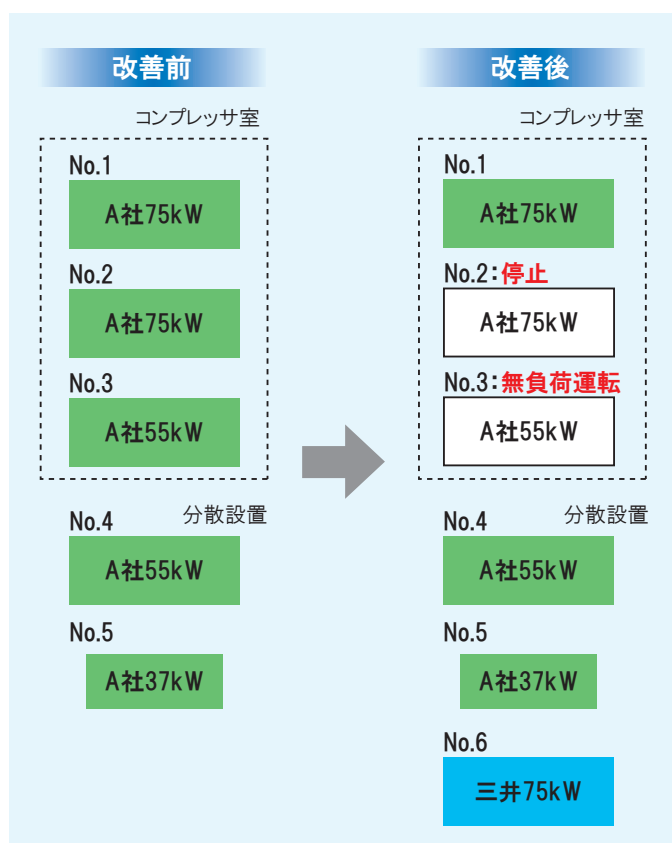
新時代のコンプレッサスタイルに！

工場の消費電力の20～30%はコンプレッサが占めるため、コンプレッサ電力削減は最も効果的な省エネとなります。



A社のコンプレッサ設置事例で分散化による省エネが可能になりました。

Q. 三井75kWのコンプレッサを導入したら既設の75kWが停止、55kWが無負荷運転となりました。なぜでしょう？



三井精機の75kWは他社の75+55kW
 =130kW分の能力があるのか？

A. NO

どんなコンプレッサでも可能か？

A. 熱い・汚い・うるさいコンプレッサはNO

三井精機の水潤滑オイルフリーインバータ
 コンプレッサZ-14000なら可能か？

A. YES オイルフリーインバータ機の分散設置により
 圧送ロスが軽減された。

- ・空気を使う場所の近くに設置
- ・配管ロスの削減
- ・ラインごとの適性圧力が可能
- ・空気使用量に合わせた最適運転が可能

省エネ効果は？

A. 設備投資金額：約800～850万円

省エネ効果 実績500万円
 (電力単価：11円/kWhにて計算)

省エネ方法

1. 高効率のコンプレッサであること
2. インバータコンプレッサであること

Z-14000シリーズは、
 高効率+従来機比37%の省エネが可能

他にも省エネの方法があります。

- ・なるべく近くにコンプレッサを設置 :5%省エネ
- ・なるべくフィルタを少なく :5%省エネ
- ・なるべく圧力を下げる :5~10%省エネ

結論：水潤滑オイルフリーインバータ コンプレッサを導入



お問い合わせは三井精機まで TEL:03-5715-3355(営業統括部)